

奈良県感染症情報

平成30年 第32週(8月6日～8月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 7月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	ヘルパンギーナ	2.06	(2.53)	➡	➡	➡	⬆
2	感染性胃腸炎	1.65	(2.76)	⬇	⬇	⬇	⬇
3	手足口病	1.09	(1.03)	➡	➡	➡	⬇
4	A群溶連菌咽頭炎	0.85	(1.50)	➡	⬇	➡	⬇
5	RSウイルス感染症	0.65	(0.35)	⬆	⬆	⬆	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆**急増、**⬆**増加、**➡**やや増加、**➡**横ばい、**➡**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

ヘルパンギーナは、報告数の多い状況が続いています。便中のウイルス排泄は、治った後でも2～4週間続くとされていますので、おむつの交換後などの手洗いは十分に行いましょう。

RSウイルス感染症の報告数が増加しています。特に郡山保健所管内、中和保健所管内西部地域で増加しています。例年夏から増加しはじめ、年末まで増加し、流行が続きます。年長児や大人では軽い風邪症状程度で、感染していることに気づかないこともあります。高齢者や乳児、特に乳児期早期(生後数週間～生後数ヶ月)には細気管支炎、肺炎といった重い呼吸器症状を引き起こすことがあります。年長児や大人は、咳など軽い症状であっても新生児との接触を避け、マスクを着用するなど感染を拡げないよう心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

8月になりましたが、猛暑のため外出が控えられているためか感染症の患者さんはほとんどありません。手足口病やヘルパンギーナなど夏風邪も保育園児では7月中が流行のピークであったようで減少しています。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ヘルパンギーナの流行が続く。高熱1～2日、咽頭痛数日で、咽頭痛が熱や口内疹に先行しているようです。

手足口病の流行もあるも軽症に経過。髄膜炎の合併例はありません。遷延する下痢はウイルス性胃腸炎かエアコン、水分過剰摂取かの判断に苦慮しています。



出典:厚生労働省・風疹の感染予防の普及・啓発事業
 (https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/vaccination/)

【お問い合わせ先】厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口 TEL.03-5274-9337

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 32 週 8 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4
インフルエンザ							
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2
RSウイルス感染症	22 (0.65)	2 (0.22)	5 (0.56)	3 (0.43)	12 (2.00)		
咽頭結膜熱	5 (0.15)		1 (0.11)	1 (0.14)	3 (0.50)		
A群溶連菌咽頭炎	29 (0.85)	2 (0.22)	4 (0.44)	2 (0.29)	20 (3.33)		1 (0.50)
感染性胃腸炎	56 (1.65)	5 (0.56)	20 (2.22)	9 (1.29)	21 (3.50)		1 (0.50)
水痘	3 (0.09)		2 (0.22)		1 (0.17)		
手足口病	37 (1.09)	5 (0.56)	15 (1.67)	9 (1.29)	7 (1.17)	1 (1.00)	
伝染性紅斑	4 (0.12)	2 (0.22)	1 (0.11)		1 (0.17)		
突発性発しん	11 (0.32)	3 (0.33)	2 (0.22)	1 (0.14)	4 (0.67)		1 (0.50)
ヘルパンギーナ	70 (2.06)	4 (0.44)	23 (2.56)	26 (3.71)	6 (1.00)	3 (3.00)	8 (4.00)
流行性耳下腺炎	2 (0.06)			2 (0.29)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	4 (0.40)			4 (2.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)			
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)			
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)		1 (0.50)		1 (1.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	A型肝炎1件(奈良市1)
5類感染症	梅毒2件(奈良市1、郡山1)

❖ 第32週のトピックス ❖

◆ 風しんの届出数の増加に伴う注意喚起について(協力依頼)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/dl/180814_1.pdf

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

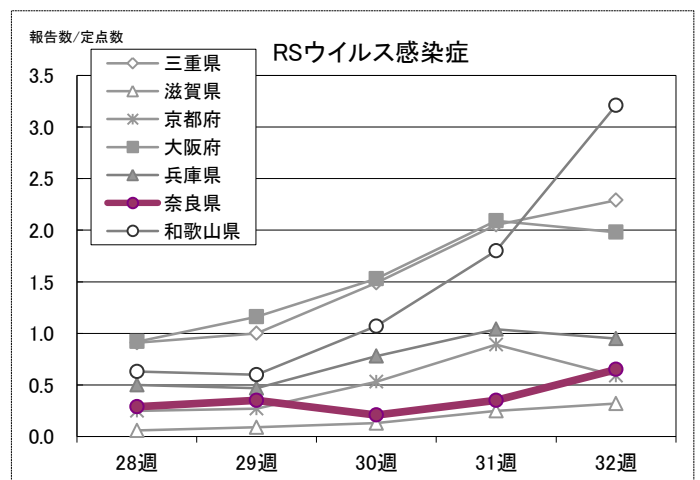
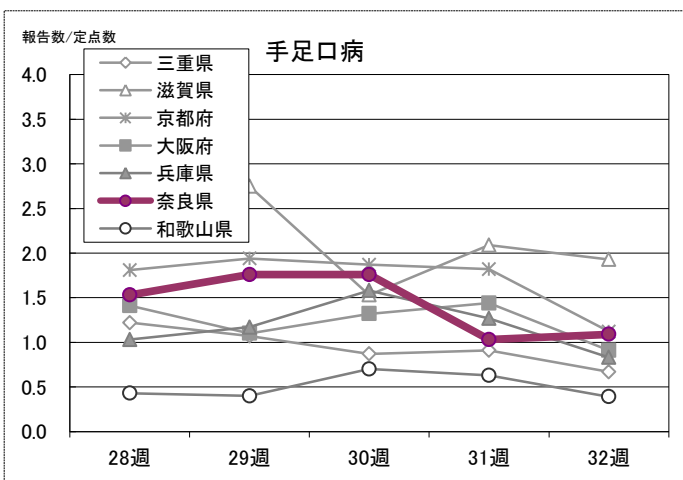
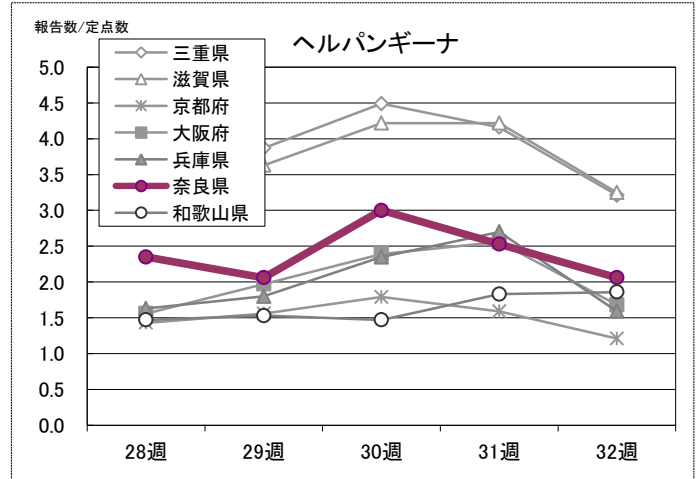
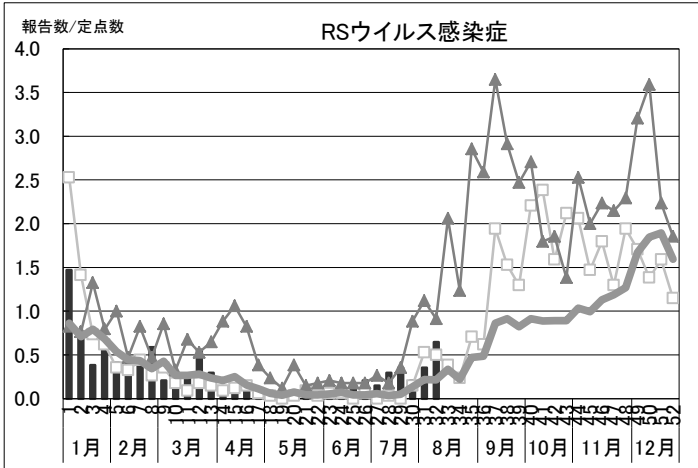
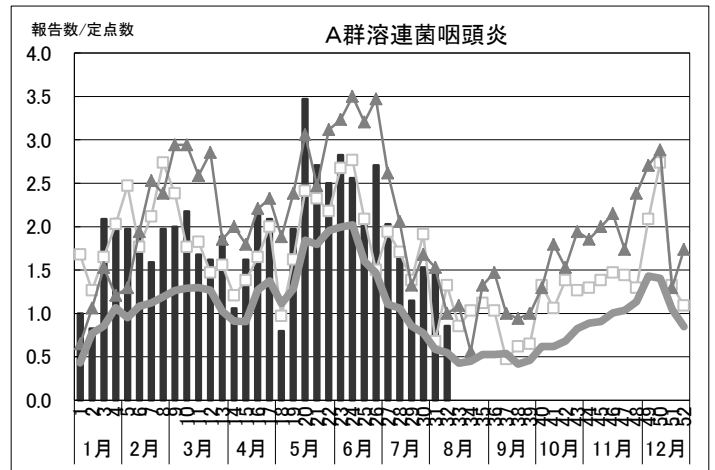
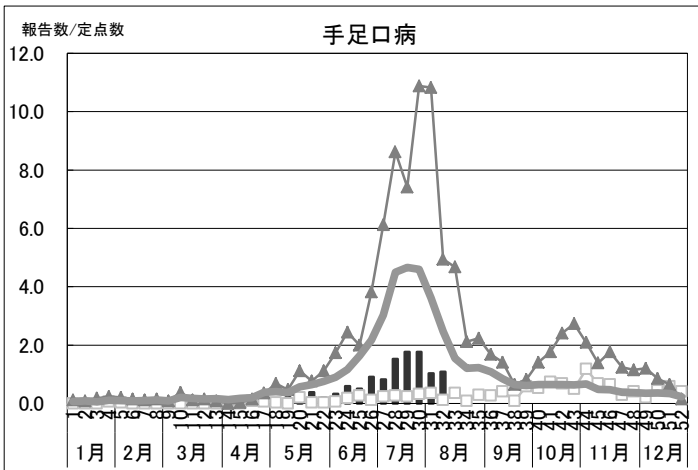
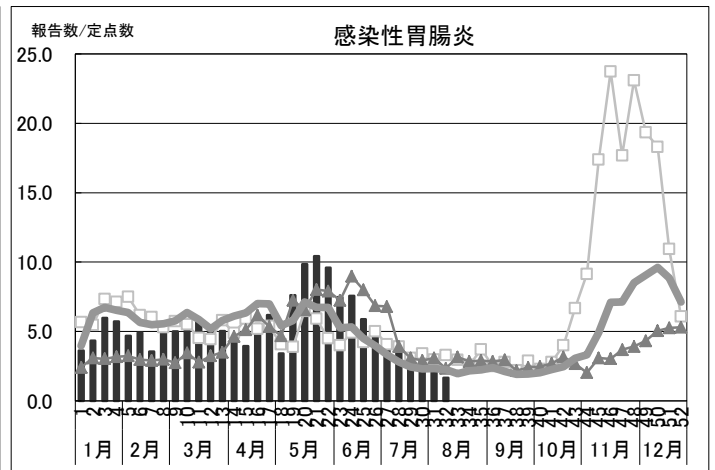
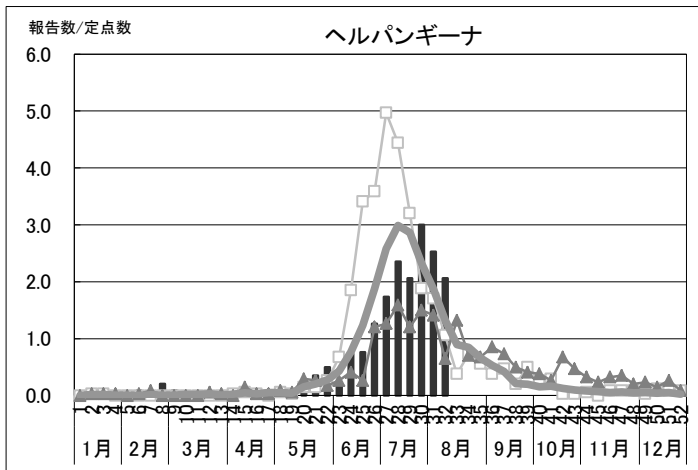
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						7841
	女																						
RSウイルス感染症	男	1		8	2																		12
	女		2	7	1																		10
咽頭結膜熱	男			2																			2
	女			1	1	1																	3
A群溶連菌咽頭炎	男				2	3	3	1	6	1	1	1	2										20
	女			1		1	2	1	1	2	1	1			1								9
感染性胃腸炎	男		2	4	3	4	3	2	2	2	2		1	1	3								27
	女		2	2	4	5	4	3	2	1	1		2	1	3								29
水痘	男					1			1														2
	女					1																	1
手足口病	男	1	5	11	3	2	1		2														25
	女		1	3	3	2	1	1							1								12
伝染性紅斑	男			1	1																		2
	女					2																	2
突発性発しん	男		2	2																			4
	女		2	3	2																		7
ヘルパンギーナ	男			9	14	5	3	3	1		1												36
	女		1	11	10	3	2	5							1								34
流行性耳下腺炎	男						1	1															2
	女																						1
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						1
流行性角結膜炎	男																						1
	女					1								1									3
細菌性髄膜炎	男																1						1
	女																						5
無菌性髄膜炎	男									1													1
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女			1	1																		2
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						32
	女																						22

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 7 月

	奈良県						上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数														累計は、2018年1月からの累計						
	奈良県	北部		中部		南部		年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢																			
性器クラミジア感染症	16 (1.45)	1 (0.33)	6 (2.00)	1 (0.50)	8 (2.67)	男								4	1		1							6	51
						女					2	4	2	2										10	46
性器ヘルペス	5 (0.45)		3 (1.00)		2 (0.67)	男										1								1	7
						女						1		2		1								4	32
尖圭コンジローマ	4 (0.36)		4 (1.33)			男									1	3								4	23
						女																		4	10
淋菌感染症	5 (0.45)	1 (0.33)	3 (1.00)		1 (0.33)	男										1		1	1					4	25
						女					1													1	2
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	45 (7.50)	17 (17.00)	12 (6.00)	9 (9.00)	7 (7.00)	男													2	3	4	9	19	198	
						女		1							1			1	1	3	19	26	129		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)			男																		1	1
						女												1						2	3
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			2
						女																			2

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28

